
重量2000kgを切る小型屋外型パワーコンディショナを開発
500/450kW/1000Vdc、250kW-600Vdc、3機種を6月に販売開始

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、500kW/450kW(直流電圧1000V 対応)、および 250kW(直流電圧 600V 対応)の太陽光発電システム用屋外型パワーコンディショナ(以下 PCS)「PVL-L0500ER(J)-H」、「PVL-L0450ER(J)」、「PVL-L0250ER(J)」の3機種を6月から販売します。

昨今、再生可能エネルギーの発電コストの低減より、自家消費案件、屋根置き案件といった比較的小規模(~2MW)のサイト需要が高まっています。

TMEIC はこれらのサイトにコストとサイズの両面から最適な屋外型小容量 PCS がほしいというお客様のご要望に応えるため、「小型トラック*1 で運べる屋外型 PCS」をコンセプトに、新たに重量 2000kg 未満を実現した 3 機種を開発しました。これら屋外型小容量 PCS においても、屋外型大容量 PCS で従来より培ってきた、「安心・安全サポート設計」や「国内トップクラスの最大変換効率」を実現しています。

TMEIC は、小容量から大容量に至る屋外型 PCS のラインアップ充実を図ることで、売電収入と導入コストの両面からお客様のベネフィット最大化に貢献していきます。

なお「PVL-L0500ER(J)-H」は、6月20~22日にパシフィコ横浜で開催される太陽光ビジネス専門展「PV Japan 2018」(主催・一般社団法人 太陽光発電協会)に実機を展示します。

【外観(3機種共通)】...仕様は変更する可能性があります。



【仕様】…仕様は変更する可能性があります。

型式		PVL-0500ER(J)-H	PVL-L0450ER(J)	PVL-L0250ER(J)
直流 入力	最大電圧	1000V	1000V	600V
	定格電圧	715V	650V	350V
	MPPT 動作範囲	605V~950V	550V~950V	320V~600V
交流 出力	定格容量	500kW/500kVA	450kW/450kVA	250kW/250kVA
	定格電圧	418V	380V	210V
	定格電流	691A	684A	688A
	変換効率	98.1% (100%出力時) 入出力定格電圧, 力率 1	98.1% (100%出力時) 入出力定格電圧, 力率 1	97.1% (100%出力時) 入出力定格電圧, 力率 1
	最大変換効率	98.4% @DC715V	98.4% @DC650V	97.4% @DC350V
一般 事項	準拠規格	電気設備技術基準, JEC-2470:2005		
	保護等級	主回路部:IP45, 制御部:IP55		
	設置場所	屋外		
	温度	-20°C~40°C		
	最大標高	2000m		
	重量	< 2000kg		
	寸法(H×W×D)	2283×2000×1230mm		
	床面積(W×D)	2.46 m ² +		
	通信方式	Modbus/TCP		
	直流入力数	標準:6 入力下取り合い(MCCB 方式)		

*1) 最大積載量 2t 以上、エアサス付

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <http://www.tmeic.co.jp/>
〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。